

笑顔と元気あふれる 住みよいまち田布施

たぶせ



THE TABUSE ASSEMBLY NEWS

議会だより

第162号

題字は岸 信介先生書 2024年(令和6年) 7月26日



城南小学校春季大運動会(6月1日)

「いくぞ!城南ソーラン!! 全力パワーで限界突破」

6月定例会	2P
4月臨時会	3P
10人の議員が町政を問う	4P
議会だより161号を読んでの感想	14P
研修・活動報告	15P
議員リレー随筆・発見!クイズたぶせ	16P



▲携帯で簡単に議会の
ホームページに
アクセスできます

ホームページの
「議会だより」は、
表紙がカラーとな
ります。

6月定例会

一般会計3,240万円増額

地域交通計画の実施に向けた実証実験業務委託 乗合タクシー2台購入



本会議 (6月11日)

令和6年6月定例会は6月11日から19日までの9日間の日程で開かれました。本定例会では町長報告、予算2件、条例1件、契約1件、人事1件及びその他1件並びに陳情3件を審議・審査しました。また、11日と12日の本会議では、10人の議員が一般質問に登壇しました。なお、Q&Aは常任委員会の質疑も含めて掲載しています。

町長報告

○繰越明許費(一般会計)

1億3069万円

○予算の繰越

(下水道事業会計)

3067万円

町長提出議案

補正予算

●一般会計(第2号)

地域交通計画の実施に向けた実証実験業務委託、乗合タクシー2台購入等に伴い3240万円を増額補正し、総額を75億1396万円とするもの。

主な質疑

Q 予約型定額乗合タクシーの運行範囲が町内ということになると、バス停が待合拠点となる。そこに屋根が設置できないか。

A 屋根の設置は難しい。

Q 乗合タクシーの車種は、

A 普通車でコンパクトミニバンタイプを2台購入予定。

予約型定額乗合タクシーの概要(予定)

開始日	令和6年度中
利用日	土日祝祭日を除く平日
利用時間	午前9時から午後4時 (12時から1時間運休)
利用対象者	すべての町民
予約方法	電話または専用アプリ利用
運賃	1カ月定額3,500円 ※利用のたびに支払う場合は、 1乗車あたり1,000円
運行エリア	2台の乗合タクシーで町内 北地域(城南、西、東)と 南地域(麻郷、麻里府)を 運行
目的地	バス停留所、田布施駅、店舗、 銀行、町役場、公民館、個人宅 など町内のあらゆる場所

Q 「そこそこのサービスを提供する」というのが事業の趣旨と思うが、利用者も不便なことが多々出てくる。サービスはできるだけ良い方がいいが対応は。

A 料金や時間帯等、今後いろいろ残された課題があるが、その中で、業者と行政と利用者が一番居心地のいい場所がどこかというのを探していく。

Q 高齢者福祉タクシーを利用するというのは、高齢者の独居や昼間独居の券を使うという意味か。

A 今回の新たな仕組みは、利用できる時間が限定されてお

り、それ以外の時間は通常のタクシーを利用する。

Q 来年の1月からと聞いているが、柳井市などのいろいろな例を参考に、よく周知をしてほしい。

A 簡単にわかりやすいような冊子等を作って啓発をしたい。

Q 実証事業中というのはいきなりと周知してほしい。

A 開始前までに、あらゆる説明会等を通じて周知していきたい。

Q 店舗・銀行等の拠点施設が書いてあるが、医療機関も含まれるか。

A 記載している所だけではない。

く、あらゆるところを想定している。

Q この実証事業の手順は。

A 開始してから半年ぐらいは、状況を見ながら改善を加え、本格運行となるが、車両購入など納期が未確定であり、着手は未定。

Q 企業版ふるさと寄附金とは。

A 企業が寄附をすると、法人関係税が9割減免になるというメリットがあり、企業のイメージアップにもつながる。

Q 中学校に新設されるステップアップルームの専属教員は、町の雇用か。

A 県からの配置。生徒と先生、専門家との連携調整を担うための専属の教員を配置。

新設されるステップアップルームとは、中学校において通常の学級での学習や集団での生活が困難となった生徒のための教室で、指導経験豊富な専属教員（サポート教員）を配置。

Q 昨年度もB&Gに補助金申請しているが、金額は昨年度と同じか。

A 工事費等は原材料費等の高騰を考慮して多少増額した。

Q 工事中体育館が使用禁止となるが、プールは使用できるか。

A 使用できる。

Q 前にシャワー室を男女とも多機能トイレに変えているが、それはどうなるか。

A 多機能トイレはそのまま、工事に含まれていない。

●特別会計

○国民健康保険（第1号）

マイナナンバーカードと健康保険証の一体化に向けたシステム改修等に伴い860万円を増額し、総額を17億9565万円とするもの。

■主な質疑

Q マイナナンバーで対応してくれる病院は町内でどの程度あるか。

A 町内全ての医療機関で対応している。

■条 例

○本社機能移転等における

固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正

地域再生法に基づく本社機能等を有する施設の移転や拡充を行なう事業者に対する税制優遇措置の期間を3年間延長するもの。

【全員賛成】

■契 約

○工事請負契約の締結（田布施町B&G海洋センター（スポーツセンター第1体育館）大規模改修工事）

【全員賛成】

■人 事

○固定資産評価審査委員会委員の選任

加藤一氏の任期が本年9月末をもって満了することに伴い、引き続き委員に選任するもの。任期は10月1日から3年間。

■そ の 他

○山口県後期高齢者医療広域連合規約の変更

【全員賛成】

■陳 情

○上関町での「中間貯蔵施設」の建設に反対する決議の採択をお願いする陳

■情 書

【継続審査】

○上関町での「中間貯蔵施設」の建設の反対をお願いする陳情書

【継続審査】

○学校の業務量に見合った教職員配置と長時間労働を抑制するため教員に残業代を支給可能とする給特法の改正を求める要請

【不採択】

・臨時議会・

4月24日

町長提出議案

専決処分

○町税条例の一部改正

町民税については、定額減税の実施に伴う規定の整備。固定資産税については、特定のバイオマス発電設備に係る特例や、滞在快適性等向上施設等の用に供する一定の固定資産税に係る規定を整備するもの。

【全員賛成】

○都市計画税条例の一部改正

町税条例の固定資産税と同様に、滞在快適性等向上施設等の用に供する一定の固定資産に係る規定を整備

するもの。

【全員賛成】

○国民健康保険税条例の一部改正

保険税の後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額を22万円から24万円に改正。また、軽減判定において、世帯の被保険者等の数に乘ずる金額を5割軽減の対象を、現行の29万円から29万5千円に、2割軽減の対象は、現行の53万5千円から54万5千円に改め、軽減対象世帯の範囲を拡大するもの。

【全員賛成】

■補正予算

●一般会計（第1号）

低所得者支援及び定額減税を補足する給付に必要な経費が、国の令和5年度予算の予備費に計上されたことから、経済対策として、低所得者に対する追加的な支援の実施に伴い、2億7656万円を増額補正し、総額を74億8156万円とするもの。

【全員賛成】



6月定例会
一般質問

10人の議員が町政の課題を問う

消滅可能性自治体

どう対処するか

河内 賀寿

住みよいまち、人口減少の抑制に努める

東町 長



河内 賀寿 議員

Q この4月末、民間組織「人口戦略会議」がシンポジウムで将来的に消滅の可能性がある744市町村一覧を公表。田布施町の名前も入っていた。新聞やテレビのトップニュースだったので、町民の関心事にもなったはず。本町が消滅可能性自治体になったことについて、今後の対応などを問う。

A 本町が消滅可能性自治体とされたことには驚いたが、この言葉は住民に不安を抱かせた。人口減少・少子化問題は、国・県・自治体が一体となり取り組む問題と考える。近年のアンケートでも住民の愛着度も高く、住みよいまちづくり、子育て世代の定住の場所として人口減少の抑制に努める。

消滅可能性自治体の定義

若年女性（20～39歳）の人口が2020年から2050年までの30年間で50%以上減少する自治体



石城山から望んだ田布施町

今後の課題は

関係者と協力し充実させたい 町 長

たぶせ桜まつり

一般質問

一般質問は、町政全般について、町長など執行機関の考え方や方針を問うものです。ここでは紙面の都合上、質疑の中から内容の一部要旨を掲載しています。



第51回たぶせ桜まつり案内板

Q 今年のたぶせ桜まつりは沢山のお客様が来て大成功だったと思う。準備や警備など運営に携わったスタッフの苦労には頭が下がる。さて、現場で尋ねられた事①発表のメイנסテージはないのか②ヒーローショーはないのか③駐車場から遠い。限られた予算内で大変だが今後の課題を問う。

A ①会場全体のレイアウトの関係でメイנסテージ設置をしなかった②ヒーローショーはガードマン等必要経費増加で取りやめ③今年から田布施総合支援学校も駐車場として使ったが、まつり会場の規模を考えると、ある程度致し方ない。来年も関係者と協力して充実した「まつり」にしたい。

柳井地域水道事業統合

課題は山積

内山 昌晃

更なる広域化の議論必要 東 町 長



内山 昌晃 議員

計で管理④3名派遣予定⑤検討中⑥統合後2年以内に見直し予定⑦県全体の水道事業のあり方や広域化の議論必要。

Q 柳井地域1市2町2企業団の水道事業はR7年4月の経営統合に向け協議中。進捗状況を問う。①水道料金は②管路の耐震化は③セグメント会計で他と資金は混同しないか、交付金申請、企業債の発行は④本町からの派遣職員は⑤本庁内に対応部署は⑥田布施の浄水場は⑦将来的に統一は。

A ①現在の料金引き継ぐが統合後も厳しい経営状況②耐震化更新計画策定中、広域に引き継ぐ③会計は各水道事業で分離。交付金申請、企業債発行は広域で行い各セグメント会

【水道事業の課題】

- 急速に進む人口減少や遠距離導水による高額な水道料金《カネ》
- 水道施設・管路の老朽化《モノ》
- 水道事業を担う職員の不足《ヒト》

セグメント会計

現行の事業毎（柳井市、周防大島町、上関町、田布施平生水道企業団、柳井地域広域水道企業団）に経理を区分し、別料金とするもの

子ども子育て支援

更なる充実を

内 山

町内事業所で設置 (医療的ケア児)
令和7年4月設置(こども家庭センター)

町 長

こども家庭センター

令和4年の児童福祉法改正により、令和6年4月から市町は子ども家庭総合支援拠点（児童福祉）と子育て世代包括支援センター（母子保健）の組織を一体化した相談機関「こども家庭センター」の設置が努力義務となった。

市町は、こども家庭センターを設置し、すべての妊産婦・子育て世帯・子どもの一体的な相談対応、支援を要する子どもや妊産婦等に対するサポートプランの作成やマネジメント等を担っていくこととなる。

【業務内容】

- 児童及び妊産婦の福祉や母子保健の相談等
- 把握・情報提供、必要な調査・指導等
- 支援を要する子ども・妊産婦等へのサポートプランの作成、連絡調整
- 保健指導、健康調査等

【実施体制】

こども家庭センターには、組織全体をマネジメントできる責任者であるセンター長を1名、母子保健及び児童福祉双方の業務について十分な知識を有し、俯瞰して判断することのできる統括支援員を1名配置する。統括支援員は、子育て世代包括支援センター・子ども家庭総合支援拠点に配置される職員の資格（こども家庭ソーシャルワーカー等）を有している者や十分な経験がある者が望ましい。

Q ①医療的ケア児及びその家族への支援は今回で3回目の質問。希望する施設に通える支援体制や看護師等の人材確保をお願いしてきた。進捗状況は。②R6年4月から市町は児童福祉と母子保健の組織を統一した子ども家庭センターの設置が努力義務となった。取組状況は。

A ①近隣事業者への働きかけ等を行い町内事業者が医療的ケア児の通所対応に向け準備中。今秋の事業開始予定。②子育て包括支援センター（母子保健）と子ども家庭総合支援拠点（児童福祉）の機能を統合、連携と協働を深め相談支援体制の強化を図るためR7年4月の設置に向け準備中。



田布施ぼうさいフェスタ2023



伊村 渉 議員

田布施町消防団

新たな消防文化の構築を

伊村 渉

消防・防災業務の体制を強化

東町 長

Q 町消防団員が安全に効率よくチームワークを発揮し、活動が出来る体制を作る為に①町消防団の現在の団員数と欠員数は②機能別団員の役割は③町内5地域で年1回の避難訓練を実施しては④建設業者と提携し、災害時の対応の迅速化を⑤消防署から職員の派遣による指導体制の構築を。

A ①団員数は4月1日現在170名で、団員募集のチラシを作成しHPや公式LINE等で募集②機能別団員は10名で後方支援を担う③避難訓練は「たぶせ防災フェスタ」と一緒に開催④災害発生時、町内建設業者に応急対応を要請し、協力を願う⑤今後消防・防災体制の強化を図る。

人口減少への課題と対策

子育て政策の継続は 伊 村

子育て世代への支援継続と魅力発信

町 長



うましきッズチャレンジショップ

Q 本町人口は、この5年間で880人の加速減少である。今の人口を維持して行く為各課題の目標数値を決め実行する事が必要である。①子育ての城南住宅は好評だが、継続性のあるプランを②「のんびらんど馬島」主催の、キッズチャレンジショップの成果は③麻郷運輸の道路拡張は。

A ①人口が減少する速度を抑制する事を最重点課題にし、「子育て世代支援」の新たな対策をして町外に魅力を発信する②キッズチャレンジショップは、今年2回目を行い、子供中心で、高校生、大学生、更に麻里府婦人会他の協力を得て大盛況だった③現在計画していない。

田布施町空き店舗等活用事業

【補助対象事業】

1. 町内にある空き店舗等を活用して行う事業であること
2. 同一の空き店舗等で行う最初の事業であること
3. 市町村税等の滞納がないこと
4. 3年以上継続して営業又は運営する事業であること
5. 空き店舗等において提供する事業は、別表に定める事業および町長が必要と認める事業であること
6. 週4日以上かつ1日につき5時間以上営業又は運営する事業であること
7. 田布施町商工会員又は田布施町商工会員となる見込みがある者が行う事業であること

【補助対象経費及び補助金額】

- ◎補助対象経費
改装費及び機械設備費
- ◎補助率
補助対象経費の2分の1
- ◎補助上限
100万円



神田 栄治 議員

Q 田布施駅前、町の顔であり町のイメージを左右する。このままだと、将来的には取り壊されることが想定され、町のさびれた感が否めなくなる。対策として、個人商業施設を、都市計画用途地域の商業地域内に、新設する時及び後継者確保を図る時の補助はできないか。

A 今年度から、空き店舗等の改装、機械設備費の半分を補助する空き店舗等活用事業を開始した。後継者確保の支援は、国の事業承継・引継ぎ補助金がある。町単独補助としては、サテライトオフィス等誘致推進補助金があるが、新規出店や起業支援補助も引き続き検討したい。

現支援制度の周知と新規出店支援事業等検討したい

東町長

新規出店、後継者育成補助を

神田 栄治

個人商業施設



田布施駅前

消滅可能性自治体

町政アドバイザーの招聘を

神田

適切な人材があれば検討したい

町長

Q 消滅可能性自治体が発表され、当町が8番目の指摘を受けた。脱却の方策として次の提言をしたい。①消滅可能性自治体脱却対策本部の設置②20才から39才の女性を対象としたアンケートの実施③「女性と子供にやさしい自治体への提言」策定委員会の設置④町政アドバイザーの招聘。

A ①現時点では考えていない②本年度、令和7年度の総合計画改定に向けた住民アンケートを予定しており、少子化等に対する政策の参考にする③現時点では考えていない④総務省において、さまざまな取組分野でのアドバイザー制度があるので、適切な人材があれば検討したい。

■年齢区分別構成比

単位：人

	平成27年 (2015年)	令和2年 (2020年)	令和7年 (2025年)	令和12年 (2030年)	令和17年 (2035年)
総人口	15,317	14,623	13,908	13,159	12,366
0～14歳	1,875	1,612	1,476	1,447	1,369
15～64歳	8,250	7,676	7,156	6,697	6,206
65歳以上	5,153	5,335	5,276	5,015	4,791

※平成27年は国勢調査(年齢不詳を除く)

出典：田布施町人口ビジョン(令和2年度改訂版)



山口結婚応援センターHPより
9月8日開催8月28日締切
山口マッチングイベントin周防大島



高月 義夫

Q 第6次総合計画の基本目標1「若い世代の出会い」は、かしくまっした婚活イベントだけでなく、様々なイベントに若者が集う仕掛けづくりが必要では。また、子供・保護者の悩みを軽減するための、親子それぞれの居場所づくりも、住みよいまち田布施には必要と思うが如何か。

A 婚活イベントは柳井広域で取組んでいる。他のイベントに若者が集える場を作るのは良いと思うし、やっていきたい。中学校に県内町初の集団生活に馴染めない生徒のためステッパップルームと専属教員を配置。同じ悩みを持つ生徒、保護者の集える居場所づくりも今後考えていきたい。

若者の出会いの場を作る
ステッパップルームの設置

東 町 長
鳥枝教育長

一層の取組を

高月 義夫

住みよいまち田布施



田布施町公式LINEアカウント

PR 広報

積極的な取組を

高 月

広報の目線を徹底する

町 長

A 公式ラインアカウントも4月より始まり、幅広い年齢層に魅力を感じてもらえるものにした。田布施農工高等学校の生徒さんとの連携も、今一歩進んでいない現状。また、職員も広報という目線でもっと自信をもつてホームページや広報誌に案内を出すよう徹底していく。

Q 令和3年9月議会で広報の足りない点の改善をお願いし、ホームページなどの改善がなされた。しかし、すべてが広報に繋がるといふ前向きさは、足りないと思う。また行政でPRしにくい介護保険料の安さなどは、3年前に提案した高校生や他の団体による広報手段を考えてはどうか。

新生児50人

将来展望の議論が必要

松田 規久夫

魅力ある将来構想にしたい

東 町 長
鳥枝教育長

松田 規久夫 議員

することの無いよう課題に責任を持つて取り組む。

Q 近い将来、数字で判断すれば小学校は1校で良い。学校と公民館は地域活性化の核である。財政の余力、地域住民の要望があれば可能な限り存続が望ましいが議論の先送りできない。幼稚園、保育園も対象で、将来展望を議論する場づくりが当面の課題ではないか。

A 当面、現在の4小学校をできる限り存続したい。小学校に限らず中学校等も含め、今後の学校の望ましい姿を模索していく。学校運営協議会において議論して広く関係者の考えを聞き、タイミングを失

田布施町の児童数の推移(R6.5.31現在) (人)

小学校	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
麻郷小		219	215	203	194	172	163	153	131
西 小		205	188	184	184	174	164	155	152
東 小		294	263	260	257	228	221	204	209
城南小		84	79	66	57	59	57	57	63
計		802	745	713	692	633	605	569	555

終活支援事業

どこが担当しているのか

松 田

明確には決めていない

町 長

Q 死後どうするか、誰もが負の遺産のバトンを次世代に手渡ししたくない。終活を支援する担当は明確にされているか。終活は住民の関心が高く、解決の難しいテーマだ。コロナ禍で葬儀も変化した。引き取り人が見つからず、町が遺骨を預かる場合は統一的な基準はあるか。

A 終活支援の担当部局は自治体によって違う。本町では明確に担当を決めていない。行き倒れや孤独死などの事案は、最近、発生していない。親族が判明しない、親族等が引き取りを拒否される場合、町で費用を支出し、遺骨を残さない方法で火葬し、県に請求する。

選挙ポスター掲示板

掲示板設置箇所の削減を

松 田

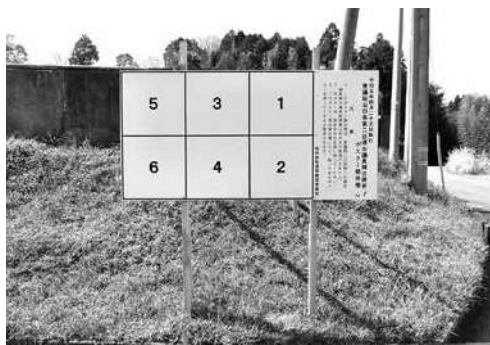
直ちに減ずることはできない

岩本選挙管理委員長

A 公職選挙法第6条の規定による啓発、周知活動の範囲を超えるものであり、候補者の平等公平な取扱いを制度的に担保することが困難であり、選挙ポスターのウェブサイトに掲載はできない。掲示場の設

Q 若いスマホ世代は、ウェブサイトに掲載されている選挙ポスターなら見るのでは。選挙ポスターを選挙公報として扱い、ウェブサイトに掲載すれば、大幅に掲示箇所が削減できる。選挙費用、無駄な労力の削減、選挙公報のウェブサイトに導入実現が可能と思えるので尋ねる。

置数は、選挙人、面積に応じで定められているため直ちに削減できない。



選挙ポスター掲示板

安全・安心な麻里府地区

未整備の防潮堤の建設は

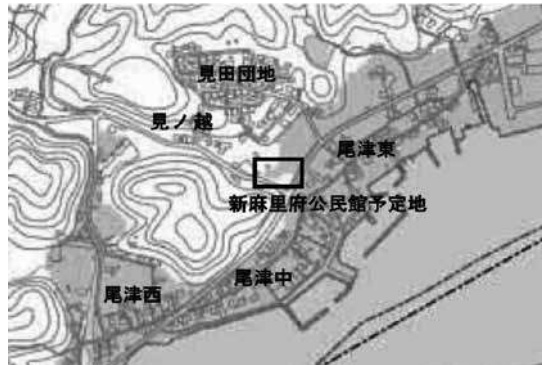
國本 悦郎

令和7年度から実施へ

東 町 長



國本 悦郎 議員



麻里府地区の浸水区域(県のハザードマップより)

Q ①防潮堤建設の今後の見通しは②町道から国道に抜ける避難道の早期建設を③新公民館の避難所としての安全性は④ハザードマップの作成や避難所ができる前に地震・津波対応の防災訓練の意義は⑤豪雨時にも残土埋立地の安全な操業を⑥豪雨時、桜川に架かる片懸橋のチェックを。

A ①令和7年度から実施へ②町道から国道へは道に代わる方法を研究し、地元と協議③建物側は、杭基礎の施工をし、駐車場側は、軟弱地盤であるため路床土の改良工事④地震・津波から人命、財産を守るための訓練は待ったなし⑤調整池を年に2回程度浚渫⑥町の職員が対応。

麻里府地区の活性化

旧麻里府小跡地の利活用を

國 本

地域住民の声も聞いて検討 町 長

鳥枝教育長



利活用と撤去が望まれる旧麻里府小跡地

Q ①旧麻里府小跡地の利活用と撤去計画は②見田団地の家の空き家バンク登録と麻里府団地の満室化とのマッチングは③夢プランの具現化のために集落支援員等の活用を④先進的な協議体の支えあいまりふと職員が協働し、全町への普及を⑤新公民館をコミュニティセンターに。

A ①関係部局と協議しながら地域住民の声も聞いて検討②移住定住住宅の新たなテーマとしてやっていきたい③専門家派遣による支援を受けて実行委員会の立ち上げ④人材確保に努め、全町的な活動となるよう推進⑤地域活動の拠点や生涯学習が推進できる住民の身近な施設として維持。

選挙公報

条例化し発行を

國 本

ウェブ掲載で検討

岩本選挙管理委員長

Q 町村レベルの首長選と議会議員選では、5割以上の自治体で選挙公報を発行するための条例化が進み、選挙公報が発行されている。他地区から入った住民や若年層が棄権することなく、13名以上の候補者の中から1名の候補者を選ぶと思うば、選挙公報の発行が最適ではないか。

A 選挙管理委員会でも再度議論した結果、若者の投票率を向上していくための取組として、ウェブを活用した選挙公報等の掲載について検討している。実施するためには候補者となる議員の協力が不可欠で、現町議会議員に選挙公報発行についてのアンケートを実施し、その意向等を確認したい。

消滅可能性自治体

脱却に向けての取組は

西本 篤史

安心・安全のまちづくりを進める

東町 長



西本 篤史 議員

【A】いろいろなアイデアもあると思うので、特に若い方と話し合っていきたい。子育て世代の支援を中心に、住環境の整備や安全・安心の確保など、住みよいまちづくりを進めていく必要がある。人口減少は同時に著しい高齢化の進展も伴うので、限られた財源の中で施策のバランスをとる。

【Q】町が新たに消滅可能性自治体に入った。1729自治体中744自治体が消滅可能性自治体となったが、239自治体が消滅可能性自治体から脱却した。

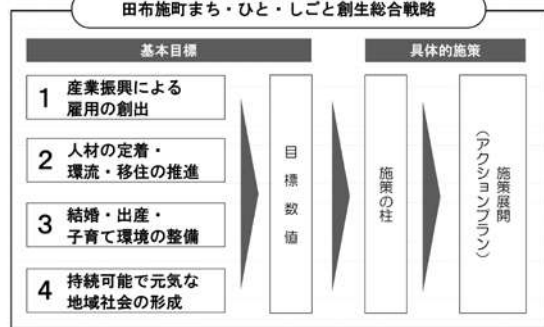
町も脱却にむけて若者向け住宅の充実、企業誘致、Uターン奨学金、安心・安全のまちづくりなどの戦略は。

「田布施町人口ビジョン」からの3つの基本的視点

- I 多様な働く場の不足による若年層の流出を止める！
- II 出生率の低迷による継続的な人口減少の流れを変える！
- III 安心して住み続けられる良好な生活環境を確保する！

課題解決のための、基本的視点に基づく取組

田布施町まち・ひと・しごと創生総合戦略



第6次田布施町総合計画 基本理念

「いのち育み 未来へつなぐ」

笑顔と元気あふれる住みよいまち田布施の実現



放置空き家問題

町独自の取組をするのか

西本

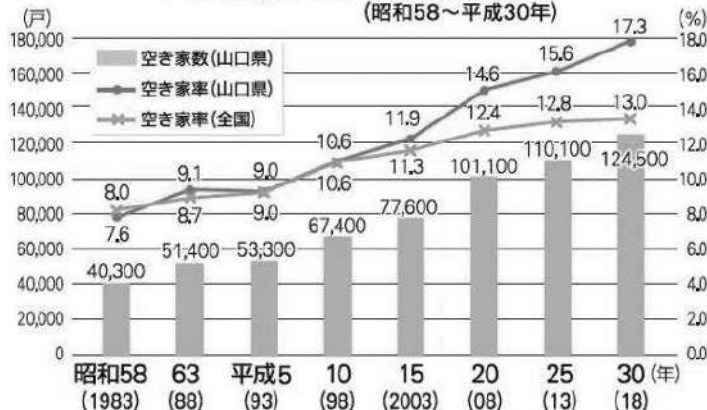
空き家コンシェルジュの準備をする

町長

【Q】全国で「放置空き家」が問題になっている。各地で官民が「放置空き家対策」をしている。空き家を子育て世代に提供する「循環型モデル」。こども食堂や福祉施設などに空き家を貸し出す。贈与型賃貸住宅として子育て世帯に貸し出す。など対策をしようか。

【A】現在の町の空き家バンク制度のほかに、本町でも取り組める対策があるか、調査研究を行ってみたい。空き家に関する専門的な相談や、各地区の巡回による優良物件の掘り起こしを行う空き家コンシェルジュの配置等の準備を進める。

空き家数および空き家率の推移 (昭和58～平成30年)



出典:総務省「住宅・土地統計調査」

企業の農業参入

経営のノウハウを生かしては

瀬石 公夫

企業の参入促進を図る 東町長



瀬石 公夫 議員

〔A〕企業の農業参入では、効率化やリスクの少ない農地を求めている。国営ほ場整備が進められている地域において、企業が求める条件整備を進め、農地が効率的に集約されるよう、地域内で話し合いが行なわれ、農業法人1社の誘致を予定している。さらなる企業参入促進の条件整備を整える。

〔Q〕日本の農業は「高齢化・担い手不足」「耕作放棄地の増加」「TPPによる価格競争」など課題が山積している。付加価値を高め顧客満足度を高めるなど、経営のノウハウを有する企業の農業参入を促進し、地域農業者や農業法人との連携による農業経営の「田布施モデル」を創っては。



水田の代かき(瀬戸地区)

会計年度任用職員

正規職員に採用する仕組みを

瀬石

町の募集状況は大変厳しい町長

〔Q〕自治体で働く非正規職員が増えている。多くは任期一年以内の会計年度任用職員として採用され、雇用が不安定で賃金面でも低水準が目立つ。民間が人材確保を競い合う中、公務職場の低い処遇は公共サービスの低下に繋がるのでは。専門性や経験を評価し、正規職員に採用する仕組みを。

〔A〕景気の好転を受けて、就職・採用活動が民間企業では活発化しており、町の募集状況は厳しい。会計年度任用職員で継続任用する職員には、本人の希望を踏まえ、面談を通じて勤務実績など、指導・助言するようにしている。あくまで本人の希望で、正規職員への受験をされるケースもある。

令和6年度

田布施町会計年度任用職員登録者(パートタイムなど)を募集します!

■登録について

町の施設などで勤務を希望する人は、登録が必要です。
登録ができる人は、地方公務員法第16条(昭和25年法律第261号)に定められている次のア〜ウまでのいずれにも該当しない人です。
ア、禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの人
イ、田布施町の職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない人
ウ、日本国憲法施行の日以後で、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人

■任用期間

一会計年度(令和6年4月1日〜令和7年3月31日)
(任用期間に応じて年次有給休暇付与、有給・無給の特別休暇あり)

■社会保険など

・☑…健康保険、厚生年金保険加入
・☑…雇用保険加入

〔報酬単価は、令和5年12月現在〕

■募集職種一覧表 ※勤務内容などの詳細は、直接お問い合わせください。

No	職種	募集人数	勤務内容 ※資格など	勤務条件など	報酬単価
1-1	一般事務補助員	若干名	事務補助 ※ワード・エクセルが使える人	月〜金曜日 週2〜5日程度 休日：土日祝、年末年始 午前8時30分〜午後5時15分 勤務時間によっては、☑あり	時給928円
1-2	一般事務補助員 (期日前投票事務)	若干名	選挙期間中の期日前投票受付事務など	月〜日曜日のうち週2〜5日程度 ※勤務日については、☑あり 午前8時30分〜午後5時15分	時給928円
1-3	日直	若干名	閉庁日の電話対応、文書の収受、庁内監視など	月3日程度 午前8時30分〜午後5時15分	日給8,257円
2-1	学校業務支援員 (町内小学校)	若干名	学校業務および学校事務などの補助 ※ワード・エクセルが使える人 ※普通自動車免許要	月〜金曜日(週5日) 休日：土日祝、春・夏・冬休み 午前9時〜午後1時45分 ※始業の時刻は変動あり ☑あり	時給928円
2-2	教員補助者 (町内小学校)	若干名	普通学級・特別支援学級における担任教員の補助 ※1人で授業を担当することは無し ※教員免許または保育士資格要	月〜金曜日(週5日) 休日：土日祝、春・夏・冬休み 午前8時〜午後4時のうち6時間 ☑あり	時給960円
3	保育士 (シフト制)	1人	保育 ※保育士資格要	月〜土曜日のうち週2〜3日程度 休日：日祝、年末年始 午前8時〜午後4時30分	時給989円
4	一般事務補助員 (麻郷福祉会館)	1人	事務補助(受付、郵便、書類作成など)	月〜金曜日のうち週2.5日程度 休日：土日祝、年末年始 午前8時30分〜午後5時15分	時給928円

会計年度任用職員の募集(広報たぶせ)

山口県職員募集パンフレット2024

未来への挑戦
Challenge for Change

山口県の未来を創る 仲間を待っています!

安心で希望と活力に満ちた山口県へ!

同じ志のもと、日々多くの職員が様々な分野で活躍しています。
県全体で取り組むプロジェクトから、県民一人ひとりに寄り添う温やかな
業務まで、ともに挑戦を楽しみ、山口県を変えていきませんか?

山口県が求める人材

**豊かな発想力・
旺盛な行動力を持つ
意欲に満ちた人材**

「安心で希望と活力に満ちた山口県」の実現
人口減少や少子高齢化が進んでも、活力に満ちた産業や、にぎわいに溢れ、安心で持続可能な
県を創るため、県民もが「山口県」ならではの魅力や強みを感じながら、未来に希望
を持って暮らせる「安心で希望と活力に満ちた山口県」の実現を私たちは目指します。

産業革新
大交通革新
生活革新

4つの視点
安心・安全
デジタル(未来産業)
グリーン(環境未来)
ヒューマン
(人づくり・暮らしと社会の未来)

やまぐち
未来維新プラン
(2024年度版)

表紙

出典:山口県



落合 祥二 議員

前向きに検討する

東町長

公開しては

落合 祥二

町長が求める職員像

Q 来年4月の職員採用が予定されている。そこで尋ねる。

① 地方公務員のなり手不足の時代、やる気のある優秀な人材を獲得できると思うか。そのための対策はあるか。

② 町長が求める職員像は何か。その職員像を町民が知ることにより、公開する考えはないか。

A ① 社会情勢の変化等に対応できる優秀で、多様な人材確保が必要。対策として中途採用試験、任期付の外部人材の活用、他自治体と共同の職員採用試験を検討研究したい。

② 私が求める職員像は、町民の立場にたつて物事を考え実行する職員。ホームページへの掲載は、前向きに検討する。

買い物弱者対策

弱者の視点で

仕組みづくりを研究

落 合

町 長

A ① 廃止が2カ所、その他は継続。しかし、事業者が新規需要に対応する余力がないため、販売区域の拡大は困難。

② 介護予防・日常生活支援総合事業で、地域住民が担い手

Q 移動手段がないなどの理由で食料品の購入や飲食に不便や苦勞を感じる買い物弱者が増えている。そこで尋ねる。

① 移動販売事業の効果は。販売区域は広がっているか。

② 買い物弱者の視点でトータル的に買い物弱者対策を構築すべきだと昨年も提言したが、検討したか。

となり公用車等の車両を活用して自動車等を保有していない地域住民の送迎支援する仕組みづくりを研究している。

介護予防・日常生活支援総合事業

～介護保険制度における市町村による事業～

総合事業（介護保険法では、「介護予防・日常生活支援総合事業」として定められています。）は、市町村が中心となって、地域の実情に応じて、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することで、地域の支え合い体制づくりを推進し、要支援者等の方に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを旨とする。



咲かそう、地域包括ケアの花!

出典:厚生労働省

議会だより161号を読んで

◆お礼◆
議会広報広聴モニターの皆様にはご多忙中にもかかわらず、
毎号貴重なご意見やご感想をいただき厚くお礼申し上げます。

◇議会だよりを読んで

田中 達夫

今回気になったことは駅舎の建て替え予定があるということ。近隣の駅も無人化となり利用者は徐々に減少しているようですが、高校再編に伴い駅の利用者が増えそうとのこと。以前見た時、乗降時の段差は車いすや高齢者には厳しいと思いました。誰でも利用し易い親しみやすい駅舎になるよう期待しています。

有害鳥獣の捕獲隊に若い方も活動されているそうで、物価高の中、家庭菜園をされている方も多いと思いますが、収穫の楽しみをイノシシ等に奪われるのは悔しいです。電気柵の補助もあるようですが、一頭でも多く駆除して頂きたいです。

一般質問の引用・出典は余計難しくなっている所があると感じました。小さい文字を読んで硬い文章を理解する気になれませんでした。余白に制限もあると思いますが工夫を期待します。表紙は良い写真だと思います。

◇一步前進

山本 ひろ子

先日來の地震で南海トラフを思い、次の行動をと、まず戸を開け、出口を確保したが、その次はと思うが恐ろさが先で、足が前に出ない。シミュレーションを描いても、それが行動にはなかなか連動してくれない。現在位置から安全な場所へと移動するのは、大変です。単身者、高齢者、地域住民の訓練は、麻里府、麻郷ではあるようですが、周知不足もあります。周知不足ではありませんが、あまりなされていないと思います。災害は忘れた頃にあるようで、これから台風、大雨等も続出するでしょう。その時、町はどの様な対策をして手助けをしてくれるのかな、わからない課ではなく、わかる課があると住民は安心です。ぜひ行政の手腕が必要です。

拙い文章も今回で終わります。時々言葉を掛けて下さり、とても嬉しかったです。

◇人口減少の課題

河合 恵美子

高齢世帯が多い地域が増え、その地域に若い世帯が住み助け合う仕組みが出来たら良いと思います。先日、母が知人に会い、郵便物を出せず困っているのを預かり、私が出しに行くお手伝いをしました。喜んでいただき、私も役に立てて嬉しく思いました。近所だからこそ出来る助け合いが増える事で、日々の生活や災害時の避難などにおいて、少しでも安全安心に繋がります。住みよい町になり、人口減少の歯止めになればと思います。モニターになり、今まで以上にじっくり議会だよりを読み、町政の取り組みを知る事が出来ました。感想を書くのは苦手ですが、読むのが楽しみになりました。すべての課題が人口減少の鍵になっていると感じました。議会で議論し、少しずつ実現されている事に感謝しています。私も役立つ喜びを忘れず、出来る事をさせていただきます。ありがとうございます。

◇考えて楽しい頭の体操

藤田 裕子

今回の議会だよりで最初に目に飛び込んで来たのは、表紙のとても微笑ましい表情の親子の姿です。思わず「かわいい」と口に出しながら1ペーじ目を開いていきました。気になったことが三つあります。

①原爆の日・終戦記念日にサイレンを吹鳴してはという意見がでていました。日本は平和で、戦争を忘れていきます。鳴らすと「はっ」と思ってしまうので、私も鳴らす事に賛成です。

②田布施駅の再開発、この質問がとても興味を引き、私もどんな駅がいいかな?と考えました。皆が喜ぶ便利で素敵な駅になる事を願います。

③部活動の地域移行により、様々な効果が期待されますとパンフレットの写しが載っていました。その通りだなあと思います。私も何か出来る事はないかなと考えてみました。

◇田布施町に期待すること

坂本 友美

議会だよりを読んでがっかりしたのが、生活応援商品券の配布がないことでした。物価高の影響で食費や消費品費を削っています。今年も配布されることを期待していたので、再検討してほしいです。

駅の建替工事を行うのであれば、田布施駅にコンビニがほしいです。通勤や通学で駅を利用される方も助かるし、人の出入りが多い分、売上げも期待できるのでは?

昨年田布施町の新生児誕生が51人と知り、とても驚きました。世の中では少子化対策と共に重要視されているのが男女平等。社会で平等に働けることは良いことだと思います。女性が社会進出しすぎて、晩婚や未婚につながっているのではないかと思います。結婚や出産して働けなくなった時、生活費を国や町が給付できる方法を考えていかなくてはいいのではないのでしょうか?



地域公共交通説明会

4月24日(水)本町議事堂で地域公共交通についての説明会が開催され、事業費の概要や定額制乗合タクシーによる持続可能な輸送サービスの運行についての説明がありました。

今後、コンサルタント、関係機関、地域と協議し、本格運用に向け、実証事業を令和6年度中に行う予定です。

議員の活動報告(4月～6月)

4月8日	田布施中学校入学式 (議長・西本・國本・河内・瀬石)	16日	防災協会総会(議長)
18日～19日	令和6年度第1回市町村長等・議会議員特別セミナー(瀬石)	17日	山口県東部高速交通体系整備促進協議会令和6年度定期総会(議長) 令和6年度田布施町商工会通常総代会(議長・副議長)
23日	周東環境衛生組合議会臨時会(瀬石・神田)	21日～22日	令和6年度町村議会議長研修会(議長)
25日～26日	令和6年度市町村議会議員研修[2日間コース] 第1回「防災と議員の役割」(松田)	23日	山口県町議会議長会令和5年度監査(議長)
29日	スポーツ少年団結団式(議長)	28日	熊毛郡体育協会役員総会(議長)
5月1日	熊毛郡町議会議長会定例会(議長)	6月26日～28日	令和6年度イベントと地域の活性化(國本)

坂本 洋子 (吉井) (敬称略)
松宮 和子 (吉井)
田中 清美 (大波野中)
高瀬 しづえ (上ケ)
大内 清美 (本町)
山本 容子 (矢蔵)
藤田 裕子 (浜城)
相本 一生 (高塔)
田中 達夫 (尾津中)
松尾 正則 (尾津西)

「議会だより」を1人でも多くの人に読んでいただけるようモニター制度を設けて、感想や意見をいただいております。

6月1日から新たに6名の方を迎え、町内5地区より10名の方々に今回発行の第162号から1年間モニターをお願いすることになりました。どうぞよろしく願います。

議会広報
モニターが
決まりました

9月定例会の日程(予定)

9日	本会議(初日)
10日	本会議(2日目)
11日	決算審査特別委員会
13日	経済厚生委員会
18日	総務文教委員会
20日	本会議(最終日)

※いずれも午前9時から。
一般質問は9日、10日に行う予定です。定例会の正式な日程は、9月3日の議会運営委員会で決定されます。日程の変更は、町HPでお知らせします。

【問合せ先】

議会事務局

☎(52-5800)

議会を
傍聴して
みませんか

議会では、皆さんの生活に密着した重要な問題が審議されています。身近な町政を知るため、また、議員の活動や町議会の様子を知るためにも、議会を傍聴してみませんか。

議員リレー随筆

バリアフリーの有難さ

残念なことに、昨年の2月から車椅子生活となった。自動車も運転できないし、不便このうえない。こうした中、大阪在住の孫の宮参りに行くこととなった。新幹線に乗



神田 栄治

車時、駅員さんがホームと車両にスロープと呼ばれる板を置いてくださる。驚いたのが、降車時にも駅員さんが出迎えて、スロープを置いてくださったことだ。新幹線だけでなく、在来線でも同様であった。聞けば随分前から実施されているようだ。併せて役立ったものに、多目的トイレがある。健常時では見過ごしていることが見えてきた。優しい社会に感謝です。

田布施・平生水道企業団解散



落合 祥二

田布施・平生水道企業団が令和7年3月末をもって解散する議案を本年12月議会で審議する予定。

第2次大戦中、平生町田名に海軍潜水学校があり、軍は同校の用水として田布施町砂田に取水場を築造し、田名まで1・8kmの水道管を布設し、圧送した。その後、昭和27年、両町は設備の無償貸与を受け、田布施町・平生町簡易水道組合を設立。昭和43年には田布施・平生水道企業団となった。

同企業団の57年間の水道事業は柳井地域広域水道企業団に引き継がれる。

発見！クイズたぶせ？

三択クイズです。2問お答えください。

問1

城南小学校の春季大運動会は、いつ開催されたでしょうか。

- ① 4月27日
- ② 5月25日
- ③ 6月1日

問2

乗合タクシーの購入台数は何台でしょうか。

- ① 2台
- ② 3台
- ③ 4台

ヒント

答えは、議会だよりの文章の中に書かれています。探してみてください！



編集後記

6月23日、沖縄県で「慰霊の日」の式典が開かれた。終戦から79年、日本は平和を維持し今日がある。世界では侵略や戦争で多くの国民が犠牲になっている。民主主義と専制主義の二分化が進み、益々激化していくと思う。世界大戦に発展しなければいいがとも思う。「議会だより」は読み易く関心を持ってもらえるよう色々考え工夫し発行している。モニターの皆様からも感想や貴重な意見を頂き、一生懸命頑張っている。ご愛読のほどよろしくお願いたします。

(谷村)

議会広報委員会
委員長 高月 義夫
副委員長 河内 賀寿
委員 谷村 善彦
委員 國本 悦郎
委員 内山 昌晃
委員 落合 祥二

